

◆ 今週のコメント

- ・ アメーバ赤痢の報告が1例(男性, 30歳代)あります。症状は, 下痢・粘血便・しぶり腹・腹痛です。感染地域は国内で, 感染経路は性的接触(同性間)です。本年の累積報告数は16例です。
- ・ RSウイルス感染症の定点当たり報告数は0.33(13例)で, 前週(0.15)に比べ増加しています。本年は, 第27週(7月4日～7月10日)以降連続して報告があります。全国でも報告数が例年より多くなっており, 今後の動向に注意が必要です。
- ・ マイコプラズマ肺炎の報告が, 1例あります。全国では, 7月から急増し, 過去10年間で最も多くなっており, 今後の動向に注意が必要です。肺炎マイコプラズマについては, 京都市衛生環境研究所では, 本年3月に1例, 8月に3例検出しています。

◆ 今週のトピックス: < Dengue熱 >

第39週の Dengue熱2例に続き, Dengue出血熱の報告が1例(男性, 20歳代)あります。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- ・ 二類: 結核 9例(肺結核 6例, その他の結核 2例, 潜在性結核感染者 1例)うち, 喀痰塗抹陽性 6例
【1月以降の累積報告数 368例(肺結核 187例, その他の結核 69例, 潜在性結核感染者 112例)うち, 喀痰塗抹陽性 102例】
- ・ 四類: Dengue熱(Dengue出血熱) 1例【1月以降の累積報告数 3例】
- ・ 五類: アメーバ赤痢(腸管アメーバ症) 1例【1月以降の累積報告数 16例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点66, 小児科定点39, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0.02	1
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	2.18	85
	② 手足口病	0.97	38
	③ 水痘	0.44	17
	④ 流行性耳下腺炎	0.38	15
	⑤ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.36	14
眼科	流行性角結膜炎	0.10	1

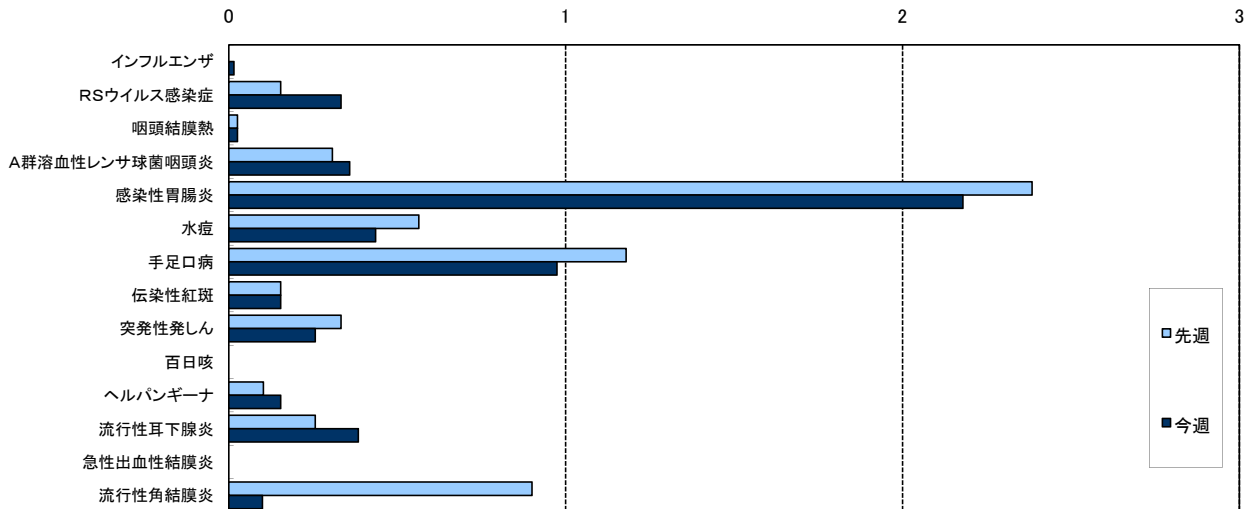
【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: < Dengue熱 >

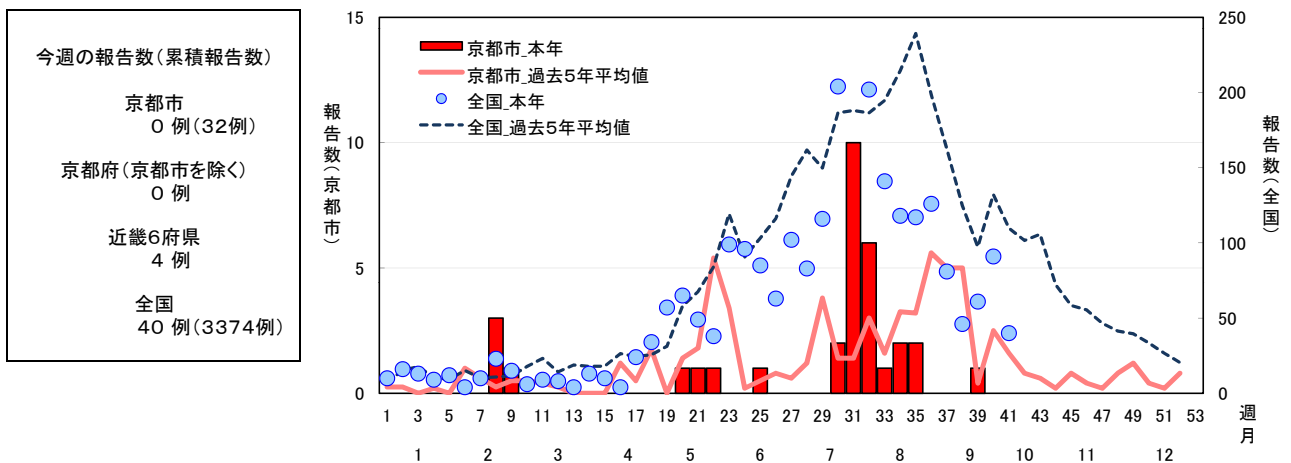
(注) 京都市のデータは, 平成23年10月20日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。

◆ 発生状況の概況グラフ

1 今週(第41週)と先週(第40週)の定点当たり報告数の比較

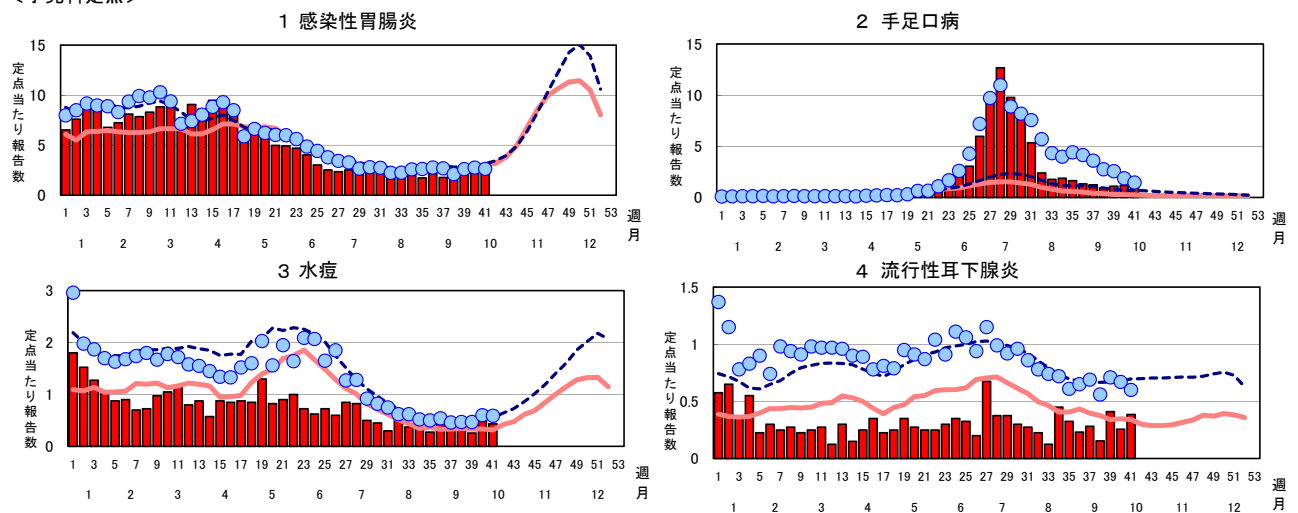


2 腸管出血性大腸菌感染症(三類感染症)の推移

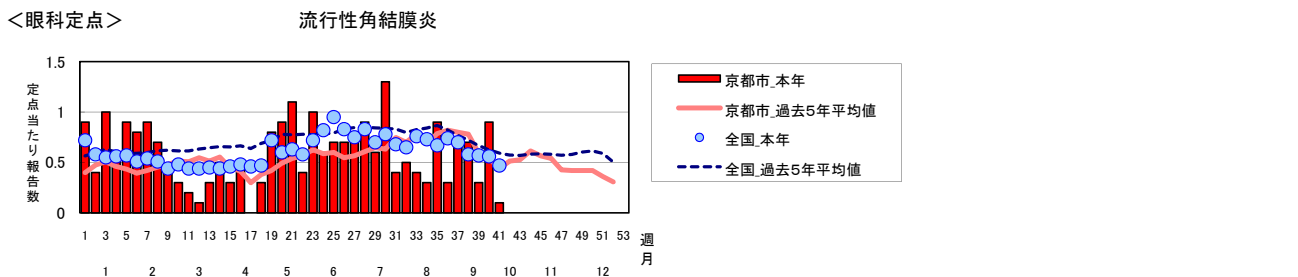


3 主な感染症の定点当たり報告数の推移

<小児科定点>



<眼科定点>



第41週(10月10日～10月16日)トピックス: < Dengue Fever >

第39週の Dengue Fever 2例に引き続き、 Dengue Hemorrhagic Fever の報告が1例(男性, 20歳代)あります。推定感染地域はインドで、推定感染経路は蚊です。

これで本年の累積報告数は、3例目になります。京都市における Dengue Fever の発症報告は、「感染症法」が施行された平成11年4月以降、平成15年から連続しており、最近では平成20年5例、平成21年2例、平成22年4例となっています。ただし、 Dengue Hemorrhagic Fever は、平成11年以降初めての報告となります。

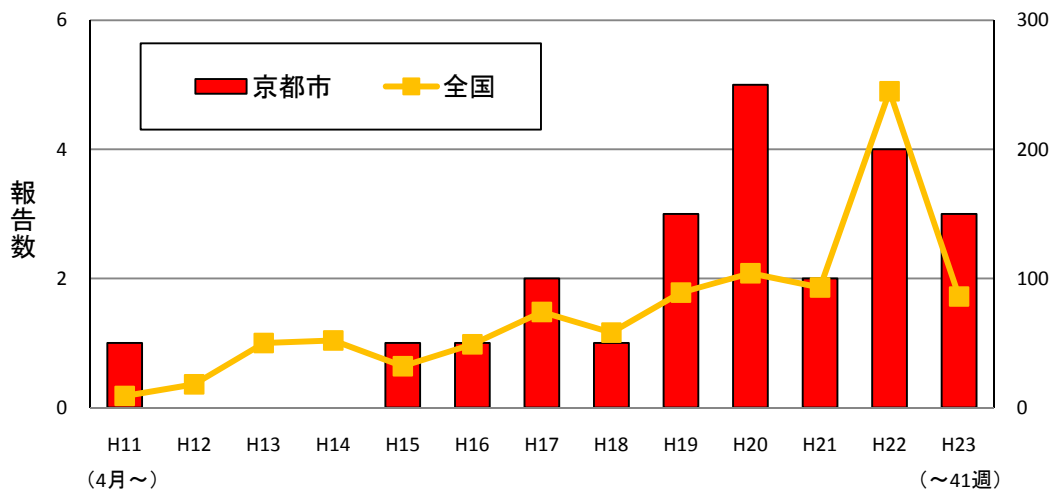
全国の患者の推定感染地域は、国外各地の流行状況を受けて、4月はインドネシア、7～8月はタイ、9～10月はインド、8～10月はフィリピンでの感染報告が多いと考えられています(注1)。京都市でも、やはり同様の傾向が見られています。

年齢階級別は男女ともに、20歳代(男4例、女7例)が最も多くなっています。

(注1) 日本で診断される Dengue Fever 症例数の季節的変化とその感染国の流行季節の影響について
(病原微生物検出情報: 6月月報)

<http://idsc.nih.go.jp/iasr/32/376/dj3762.html>

年次別報告数の推移



本市の感染国別・診断月別累積報告数(平成11年4月～平成23年第41週)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
インドネシア	1*		1	2		1	1	1	1			
タイ				1			2	1			1	
インド									1	2		
フィリピン								1	1			
その他	1*			1				1	2	1		

* インドネシア, 台湾併記

本市の年齢階級別 累積報告数(平成11年4月～平成23年第41週)

